

障害者総合支援法に基づく就労移行支援事業です。
 (標準1年、最長2年)
 所内作業、各種講座、企業内訓練を通して働くために必要なスキルを身に付けます。(定員18名)



職場定着

【集団プログラム】
 職場見学会/OBOG 体験談/企業の方の話
 メンバーミーティング
【個別プログラム】
 セルフモニタリング/MWS/チェックリスト/ナビブック
 企業研究 等

【集団プログラム】
 軽作業/就労準備講座
 SST/パソコン講座
 企業内訓練
【個別プログラム】
 VPI/MSFAS 等

【集団プログラム】
 ハローワーク見学
 履歴書・職務経歴書
 講座
 採用面接対策
【個別プログラム】
 職場実習 等

※MWS…幕張版ワークサンプル SST…ソーシャル・スキルズ・トレーニング
 VPI…職業興味検査 MSFAS…幕張ストレス・疲労アセスメントシート

港風舎の特徴

- ✓個別面談
 担当者との定期面談で自己理解を深め、就職への課題整理を行います。
- ✓個別支援会議
 体験利用終了後と正式利用中3か月ごとに、本人、担当者、サービス管理責任者、関係機関で振り返りを行い、
 長期目標 (卒業後どうなっていたいか)
 短期目標 (3か月後どうなっていたいか) を確認します。
- ✓企業内訓練
 配送センター倉庫内での仕分け、医療機関での資料整理や軽作業など、就労に必要な基本的な力を、実践を通して伸ばします。
- ✓就活支援
 就労条件表作成、ハローワーク利用支援、採用面接の同席
 職場実習・就職後のジョブコーチ支援を行います。

港風舎の特徴

- ✓個別のスケジュール作成
 上記はあくまでも1例です。その方の状況に合わせて一緒にスケジュールを作成、また、柔軟に修正していきます。
- ✓職場体験実習の実施
 中期～後期に職場体験実習を行います (選択制)。実習により自己理解と働くこと理解を深め、就労への考えを明確にします。
- ✓自主性を育成するプログラム
 メンバーミーティング、大掃除が月に1回ずつ、また日直や業者納品など、就労に必要な自主性を身につける仕組みが設けられています。
- ✓家族向けプログラム
 家族会だけでなく、「OBOGの話」、「企業の方の話」にご家族の方も参加していただくことができます。

1日のタイムスケジュール ※火曜日は12時終了

9:00 スタート	朝礼&セルフモニタリング
午前	プログラム
12:00-13:00	昼休憩
13:00-15:00	プログラム/面談 終礼&セルフモニタリング
15:00-16:00	個別課題

週間スケジュールの例

【初期】

	月	火	水	木	金
AM	軽作業 就労準備講座	休み	軽作業 パソコン講座	休み	MWS
PM	個別面談 軽作業		軽作業	休み	MWS

【中期】

	月	火	水	木	金
AM	企業内訓練	MWS	MWS パソコン講座	軽作業 SST	企業内訓練
PM			個別面談	軽作業	

【後期】

	月	火	水	木	金
AM	ハローワーク	企業研究 就労準備講座	採用面接準備	軽作業	軽作業
PM	履歴書作成 個別面談	ナビブック	採用面接準備	個別課題	個別課題

【利用対象】

精神科医療機関に通院されている方で、主治医から当施設利用について承諾をいただくことができる方

【申し込み方法】

必要書類をご用意の上、港風舎へお申し込みください。
 ※詳しい利用申し込み手続き、申し込みに必要な書類については、見学の際にご説明いたします。
 見学は随時受け付けています。お電話にてお問い合わせください。

【利用にともなう費用】

区分	所得状況	1か月の負担上限額	
01	生活保護世帯	0円	
02、03	市民税非課税世帯	0円	
04	市民税課税世帯	市民税所得割額	
		16万未満	9,300円
		18歳未満は28万円	18歳未満 4,600円
	その他	37,200円	

※世帯とは成人の場合、利用者本人と配偶者

【交通費助成制度】

正式利用中の方には市の通所交通費の助成制度があります。



【卒業生の声】

「作業をしていく中で持続力が身につきました」
 「就職先でパソコンを使う機会がありパソコン講座で習ったことが役に立っています」
 「実習で挨拶、マナー、作業効率をよくなるためのコミュニケーションの取り方が重要だと気づきました」
 「就職について不安な時も、先輩利用者の話が参考になり、乗り切ることができました」 など



横浜市総合保健医療センター

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1735

就労訓練係 TEL 045-475-0137 FAX 045-475-0338